日本勤労者山岳連盟・静岡県勤労者山岳連盟

裾野麗峰山の会 (sine１９９４)

第２７期・４巻　　２０２１年　　７月号　　ＮＯ．239

仲間と仲間を結ぶ機関誌

すぽう

Susono Reihou Alpine Club

雪の記憶

山行ＮＯ．１９２６
２０２１．０６．１４
白馬岳・大雪渓

２０２１年度　７月度例会資料　　２０２１、０７．０３

１．報告・当面の予定

０５月１６日（日）・・・第２回理事会＝午前　代表者・理事合同会議、午後　理事会

１８日（火）・・・万三郎岳（シャクナゲ）　３名

２３日（日）・・・西丹沢・不老山　５名

２９日（土）・・・乗鞍岳（山岳スキー）　２名

０６月０５日（土）・・・富士山頂上　４名・サポート１名

１２日（土）

１４日（月）～１５日（火・個）・・・白馬岳・大雪渓、頚城・雨飾山　５名

１８日（金）・・・位牌岳～鋸岳　２名

２０日（日）・・・富士山・宝永山２３５２ｍ峰

２４日（木）～２５日（金）・・・浅草岳・守門岳

２６日（土）・・・全国ハイキング活動者会議

２９日（火）・・・全国登山者研究集会に向けての課題別講演会

０７月０４日（日）・・・第３回・理事会（長田生涯学習センター）

２．寄贈会報とピックアップ

「ハイキングだより」　新潟・みちぐさハイキングクラブ　６月号　NO.322　P14　電子版

＊アカヤシオの袈裟丸山、刈羽黒姫山、母ちゃんと二人で山歩き、など。

３～５月山行表、スキーは少なかった。

「やまなし山の会会報」　山梨・山の会　６月号　NO.289　電子版　P26

＊コロナだが、山行件数は、会史上最高だった、とか。

「くろゆり」事務局ニュース　三島勤労者山岳会　６月号　NO.497　P11　電子版

＊山行記録を頂いているが、署名がない。何方が書いたか不明なのは、読めない。

わが会は改善しよう。

「あしたか」　沼津勤労者山岳会　６号　NO.表記ナシ　Ｐ８　電子版

＊計画・報告＝天城山・シャクナゲ、富士山・ヤマシャクヤクなど。

「あさぎり」　あさぎり山の会　６月号　NO.332　A4 判　p39　紙製本

＊長者ヶ岳で１５名の「応急手当と搬送訓練」を行った。

「登山時報」　日本勤労者山岳連盟　７月号　NO.557　特集「美渓に遊ぶ」　p40　紙製本

＊４月７日～５月１０日までの事故一報。「基礎技術不足の登攀事故が増加」という。

延根千鳥（葉の渕が波打つ）　６/１４　白馬・猿倉

第５５期（２０２１年度）第２回理事会報告　　２０２１年5月１６日

於　長田生涯学習センター

伊豆ＨＣ（欠員）		清水労山（小林幹郎）	0	山登歩（花澤秀治）	0
三島労山（森　勤）	0	静岡労山（加藤高志）	0	（鈴木みほ子）	0
裾野麗峰（欠員）		（砂子とみ江）	0	ＮＭＣ（海野美春）	0
沼津労山（鈴木みどり）	0	安倍っ子（竹本幸造）	0	（森英代）	0
あさぎり（福原勝保）	0	焼津山の会（山崎勝治）	0	浜松労山（小澤賀代子）	0
ふじ山楽歩（欠員）				フレンズ（鈴木哲治）	欠

１　各ブロックからの報告

東部ブロック・・・３月２６日　６団体参加

今期の役員決め　活動計画等

予定・・ブロック交流登山１１月７日（沼津アルプス　徳倉山）

全国一斉清掃登山　５月末～６月予定　あさぎり（5/30）　山楽歩（6/6）

平和行進

中部ブロック・・別紙報告

２　各専門部からの報告　連絡等

組織部・・活動状況など知らせてほしい時にメールを送るのでご協力を！

教育遭対部

春山山行報告（別紙　メール配信あり）

自然保護部

全国一斉清掃登山・・アピール文は登山時報または全国連盟ＨＰに掲載

各会実施報告を６月末までに自然保護部長に送る

３　県連関係　行事等

平和行進　５月１９日から３１日・・・沼津と藤枝のみ市役所から駅まで行進あり、他は行進中止。

引き継ぎ、引き渡しは代表者のみ　スタンディング等での訴え

全国一斉清掃登山

総会以降から

・５５期県連体制　　財政部・・・（　三島　森さん　）

・どんな方法で会員数が増加したのか？（ふじ山楽歩）

退会予定者（７名）が退会しなかった、再入会者１名、新入会員１名

・ベルクシュタットの活動報告について・・教育遭対部の報告の中に入れていく

ベルクシュタットの候補日・・10/3　9/23　11/7 の順で担当の都合を聞く

・安全登山講習会・・会員からの希望を６月末までに教育遭対部部長に連絡を

４　全国連盟関係

・全国登山研究集会１年延期（２０２２年に）

プレ全国登山者集会として６月から１０月頃まで zoom で１０回の講座を実施

１回目・・６月２９日　19：00 から 20：00 講演　20：00～20:30 質疑

基金の魅力　　労山基金（団体）の活用方法（川嶋高志氏が講演者）

締切は６月１５日　メールかＦＡＸで申し込む

・<u>全国機関誌会議</u>　　６月２０日（日）１０時から１２時、１３時から１５時
基本 zoom による参加
「登山時報」の今後のあり方について議論する
５月３１日までにメールまたは fax で申し込む
意見や要望など伝えてほしい方は、6/17 までに竹本会長にデータベースで送信を

・<u>全国ハイキング活動者会議</u>　　６月２６日（土）午後１時から５時
Zoom で参加　　Fax または郵送（５月３１日まで）

・<u>全国救助技術交流集会</u>　　７月３日（土）１３時開会から４日（日）１２時半閉会
福岡県立社会教育総合センター
先着５０名　　参加費４０００円（１泊３食風呂有）

・<u>全国自然保護講座 in 京都</u>　　７月１０日（土）１３時から１１日（日）１３時
「北陸新幹線延伸問題について」講演者　榊原義道氏
参加定員３０名　　６月２５日締切　メールまたは Fax

・<u>２０２２年労山カレンダー　写真募集</u>について
４月１５日から７月２日（金）必着　一人５点まで
募集テーマは２つ
A「おらが山」…地元やふるさとの（又は何度も通って親しんできた）山の魅力を写し取ったも
B「仲間との登山」…仲間との登山を写し取ったもの

（＊それぞれの会議や集会の参加申込書は、全国連盟のＨＰにあり）

次回理事会は　７月４日（日）

<u>＊現在の問題点　今後に向けて</u>

・継続か脱退かを検討している会あり。（どう対応していくかを考えたい）
・Web 会議についての検討をしていきたい
パソコン（スマホ）、メールアドレスなどの環境必要
やるなら講習が必要（三島は活用している　講師をさがす）
・確認・・総会での規約改正　７章附則１４条の２　事故報告提出は要請した場合のみ
・山岳４団体写真展について・・・予算内でおさめるように
・行政への働きかけを・・・趣意書の「権利としての登山」

衣笠草　白馬・猿倉　６/１４

三島勤労者山岳会	年10000円会費　環境が整ってきてオンラインが一般的になった　今までの事を見直し会運営の負担を減らした。入会はHPかブログ（ツイッターやfacebookに繋がるようになっている）が多い。HPに活動報告はあった方が良い。
裾野麗峰山の会	会員数は多くないが、粛々とやっている。会員拡大はほとんど意識していない。例会は、生協会議室が使えない。コロナで宴会ができないこと、バスが使いにくいことは困っている。魅力ある県連運営を望む。理事に魅力があれば人は集まってくる。集会後のコンパも開催がいいだろう。
沼津勤労者山岳会	6000円会費　会報をメール配信にして楽になった。最近はやっていないが、ハイキング教室で数人の入会者あった。今は知人やその家族の入会
あさぎり山の会	今年から下げて8000円会費　車両使用規定有　コロナ前はハイキング教室受講者の半数位入会していた。HPから、知人の紹介からは数名の入会。事務所廃止し、公民館で会議。
清水勤労者山岳会	今年から月500円に下げた　山に行く人が限られている　高齢化　車を出す人がいない　HP，ブログは開設している　昨年3名山に行かない会員がいたので、今年は0にしたい
静岡勤労者山岳会	月700円年8400円　高齢化　登山教室に受講者はいるが入会まで繋がらない　HPでクライミングの人が来ている　活動を明確化して誰でも役員ができるようにしていきたい　コロナで近場の山行が増加　4団体での活動（写真展や植林作業等）にほかの会も協力してほしい
安倍っ子山の会	1000円upで7000円会費　車両規約有　ハイキング教室ここ2年やっていない　月1回の例会　会友（退会した人のうちの11名）とも連絡が取れるようになっている
焼津山の会	会費無（貯まっているお金がある）　HP頓挫している　更新も難しい　新入会員が来ても難しい　例会は月2回（1回は報告、2回目は学習会）月1回は山行をしていきたい　毎年高草山清掃登山の報告を市に届けている
山登歩勤労者山の会	月750円年9000円　車両使用規約有　役員は2年交代　安全・安心の登山　HP更新できる人が限られている　リーフレットを作り直した（山で出会った人に配布した）
NMC	年3000円　2か月に1回例会実施　遠くから集まっている　クライミングで岩場の整備もしている　クライミングや岩登りなど依頼があれば行きます。飲み会も前は数回やっていたがここの所できていない
浜松勤労者山岳会	年12000円　ほとんどが事務所家賃（25000円）に使われる　例会は毎週実施　個人山行中心　年齢の偏りは少ない　HPのみ新入会員募集している（登山をやりたい人が来ている）　登山教室（新入会員向け）　登山計画書の義務付けをしている

年会費 2,000－

・高齢化による山行の変化（山行を他の会にも参加を呼び掛ける、山行プラスαの計画を等）、
・労山の良さ、存在は・・・？
　山岳事故対策基金がある（安心感はある）
　労山でなければできない活動もある、（自分の生活を豊かに　会の中でも伝えていくことが大切）
　メリット　デメリットというよりどういう活動に協力できるかを考えてきた
　　ex原発やリニア反対・・自然を守るためにやってきている　　自然保護憲章や趣意書など気にしてほしい

切り抜き帳

静岡新聞から転載

山岳遭難事故 20年大幅減少

コロナ外出自粛影響か

6/17

2020年に全国で発生した山岳遭難事故は2294件（前年比237件減）、遭難者数は2697人（240人減）、うち死者・行方不明者は278人（21人減）だったことが17日、警察庁のまとめで分かった。遭難者のうち1350人（50・1％）、死者・行方不明者のうち203人（73・0％）が60歳以上だった。

警察庁は、大幅減少したことについて「新型コロナウイルス禍による外出自粛などが影響したとみられる」としている。

都道府県別の遭難者は、北海道の209人が最多で、長野198人、神奈川176人が続いた。静岡は37人。目的別では「登山」が2038人で75・6％を占めた。

訪日外国人旅行者の遭難者は42人（61人減）。うち約7割はスキー場のコース外を滑るバックカントリースキーが目的だった。

一方、漁船などをのぞく水難事故は1353件（55件増）、水難者は1547人（9人増）だった。死者・行方不明者は722人（27人増）で、うち28人（2人減）は中学生以下の子どもだった。例年に比べ海での水難者が減り、河川が増えていた。

この人

6/16

日本山岳会静岡支部長に就任した 中村 博和（なかむら ひろかず）さん（沼津市）

自然環境保護の立場から、リニア中央新幹線南アルプストンネルの工事中止を求める特別決議を静岡支部で可決し、県に提出した。4月から支部長。52歳。

―支部の活動は。

「ハイキングセミナーや山の日の親子向けセミナーを開き、初心者に山や登山の魅力を紹介する活動を展開している。県内の他の山岳団体と連携し、南アルプスの写真展も開いている」

―南アルプスの魅力は。

「山体が大きく、1日がかりで登る達成感がある。3千㍍級の山々から望む星空と夜明けは格別。高山植物や原生林など、手付かずの自然がそのまま残る。雨が多く、光岳がある深南部は湿った空気が山を包み込み、本来の森の姿が感じられる」

―特別決議した経緯は。

「JR東海は工事によって地下水位が300㍍以上低下すると予測している。高山植物が枯れたり、微妙なバランスで成り立つ生態系も壊れたりしたら、ユネスコエコパークの認定が取り消される可能性がある。県外で工事が着々と進み、県内でも着工してしまえば取り返しが付かない」

―今後の目標は。

「決議は県だけでなく静岡市、JR東海、県外の支部にも提出した。南アルプスの自然環境を守るとの趣旨に多くの人に賛同してもらえるよう発信したい」

◇

好きな山は「深山幽谷」を象徴する黒法師岳。

（社会部・中川琳）

4月7日から5月10日までに届いた事故一報

	事故発生日	地方連盟	年齢	性別	山名	山行形態	事故原因		傷病名
1	03/07	東京	60	男	下帝釈峡	登攀	墜落	墜落した際、膝を岩に強打	膝蓋骨粉砕骨折
2	03/27	愛知	60	男	立岩	登攀	滑落	墜落した際、落下した地点の切り株に足を強打	ふくらはぎ外側裂傷
3	04/03	道央	50	男	カミホロカメットク山	冬季登攀	転倒	転倒時に地面に手をついた	右肩腱板損傷
4	03/14	京都	67	女	桑谷山	無積雪期	体勢	倒木に右膝を強打	右膝半月板損傷
5	03/14	京都	73	女	大悲山	無積雪期	転倒	倒木で右足の脛を強打	右足打撲
6	04/03	新潟	53	女	杉滝岩	登攀	体勢	アプローチシューズの上に乗り滑った	中骨剥離骨折
7	03/02	新潟	51	女	つぐらっこ山	山スキー	転倒	立木に手が当たり転倒	左中指関節脱臼
8	04/11	長崎	50	女	五家原山	無積雪期	転倒	下山中、石に躓き転倒	左足関節肉果骨折
9	03/27	兵庫	50	女	備中クライミングエリア	登攀	墜落	右に振られ左膝と左下肢を岩に強打	左下下肢蜂窩織炎
10	03/31	道央	60	男	ワイスホルン	山スキー	転倒	下山中、雪質の変わり目で足を取られ転倒	左足アキレス腱断裂
11	04/15	石川	66	女	白山	積雪期	体勢	躓き右足関節を捻った	捻挫、靭帯損傷
12	04/02	東京	50	女	西表島	沢登り	転倒	下降中、スリップして転倒	右膝関節炎
13	04/03	山口	60	男	三倉山	登攀	墜落	カムが外れてグラウンドフォール	足首関節脱臼・骨折
14	04/12	東京	39	男	木曽駒ケ岳	山スキー	転倒	滑降中、転倒し岩に衝突	肩峰骨折
15	03/21	鹿児島	56	女	（クライミングジム）	人工壁	その他	人工壁を登った後に痛みがあった	左第一指関節捻挫
16	04/03	鹿児島	45	男	向日神ダム	登攀	その他	登攀終了後、肘に痛みがあった	右上腕骨外側上顆炎
17	04/11	富山	55	女	前大日岳	山スキー	転倒	下降中、転倒し木にスキーが挟まった	前十字靭帯損傷
18	04/18	香川	61	女	七宝山	登攀	体勢	岩登り訓練中、体を捻った	肋骨亀裂骨折
19	04/01	埼玉	54	女	至仏山	山スキー	転倒	下山中、転倒し左指を強打した	左手親指捻挫
20	05/03	東京	70	女	金峰山	積雪期	転倒	下山中、アイゼンを引っ掛け転倒	右膝骨折
21	04/25	東京	67	女	御前山	無積雪期	転倒	下山中、足を滑らせ頭から一回転した	両脚の打撲と裂傷
22	04/18	東京	39	男	二子山	登攀	墜落	フォールした際、ロープが足に引っ掛かり頭から落ちた	背中の打撲
23	04/18	兵庫	52	男	六甲山	無積雪期	転倒	下山中、足を滑らせ尻餅をつき左手に荷重がかかった	上腕骨近位端骨折
24	04/25	広島	41	女	烏帽子岩	登攀	滑落	滑って２m程落ちた際に足首を痛めた	右足首捻挫
25	04/24	埼玉	38	男	中津川大若沢	沢登り	その他	ハーケンを打った時、誤って指を強打	左手小指骨折
26	05/01	道央	63	男	八剣山	無積雪期	転倒	下山中、足がぬかるみにとられ転倒	左足首捻挫
27	04/29	東京	65	男	（クライミングジム）	人工壁	墜落	ビレーセットミスによるグラウンドフォール	腰推・胸推骨折

事故一報の受領順で掲載

	30代	40代	50代	60代	70代	合計
男性	3	1	2	6	0	12
女性	0	1	8	4	2	15
合計	3	2	10	10	2	27

	無雪期	積雪期	登攀	冬季登攀	沢登り	山スキー	人工壁	合計
男性	2	0	5	1	1	2	1	12
女性	4	2	4	0	1	3	1	15
合計	6	2	9	1	2	5	2	27

	墜落	滑落	転倒	体勢	その他	合計
男性	4	1	5	0	2	12
女性	1	1	8	4	1	15
合計	5	2	13	4	3	27

	骨折	損傷	断裂	捻挫	打撲	他	合計
男性	6	1	0	2	1	2	12
女性	4	3	1	2	2	3	15
合計	10	4	1	4	3	5	27

日本勤労者山岳連盟　登山時報　２０２１．７月号　　NO.５５７から転載

裾野麗峰山の会・山行報告書	文・合谷　　写真・後藤
山行番	ＮＯ．１９２１
日　時	２０２１/５/２３（日）晴れ
山　域	西丹沢・不老山（９２８ｍ）
コース	山市場（駐車場）７：４０－東尾根取付き７：５０－６４３ｍ峰８：５０－一般道合流点９：５０－不老山（昼食）１０：３０～１１：２０－番ケ平１１：５５－８４３ｍ峰１２：２０－６４８ｍ峰１２：５０－平山（鹿柵）１３：３５－山市場（駐車場）１３：５５－裾野・合谷ＢＣ（直会）
標高差	上り　山市場２１５ｍ ～ 不老山９２８ｍ＝約７１３ｍ 下り　不老山９２８ｍ ～ 山市場２１５ｍ＝約７１３ｍ
快適度	４（５段階評価）＝曇り午後から晴れ・頂上は低温寒い
参加者	後藤、加藤、井上、星、合谷＝５名

今日はいつものメンバー５名で、西丹沢の不老山への山行である。
山行テーマは、「サンショウバラ観察」と「バリエーション研究」。ネットによれば「サンショウバラは大柄の派手な花で日本固有種であり、神奈川・静岡・山梨県境付近に自生しており、サンショウバラの見どころとして名高いのが不老山周辺らしい」（花にあまり興味のない私は名前を聞くのも初めてだし、当然見たこともない）

代掻き（山市場）

後藤さんの車に裾野で６時過ぎにピックアップしてもらい、登り口の西丹沢の山市場に７時２０分に到着。今日は上り、下りとも一般道ではなくバリエーションルートを歩くようなので、足場があまり良くないと思い、スパッツを装着した。（後藤さんもスパッツを装着、他３人は未装着）このスパッツが最後に災難を回避してくれることになるとは知る由もなかった。

７時４０分に山市場の駐車場を出発、今年はすでに梅雨しており、天候は曇りで湿気が高い。出発後すぐに県道から眼下でオジサンが田んぼの「代掻き」をしているのが見えた。河内川の吊り橋を渡り、火打沢を渡り７時５０分に東尾根に取付いた。

河内川吊り橋　　火打沢

取付きからは結構急な登りとなり人工林が続いたが、間伐され、ピンク色テープの目印もあり、足場もそれほど悪くなく歩き易かった。１時間程登り、６４３ｍ峰に８時５０分に到着。

そこから登りがやや緩やかになり、８１３ｍ峰を越えて、北に５０ｍ程下り、上り返して荒れた林道に出て、そこから一般道を辿り１０時２５分に不老山東峰に到着。
残念ながら期待の「サンショウバラ」はまだまだ固い蕾状態でまったく咲いていなかった。「サンショウバラ」という名前は葉がサンショウ（山椒）の葉に似ているからついていることを加藤さんから教えてもらい、確かに葉を見て納得できた。

・６４３ｍ峰

花は咲いていないので、不老山西峰に移動し、１０時半と少し早いがそこで昼食をとった。曇っていて日が差していないせいか、少し寒いが栄養剤（ビール）を２本頂いた。
昼食後、記念写真を撮り、１１時２０分に下山開始。不老山から番ケ平までは一般道を下り、バリエーションルートに入った。
番ケ平から北西に進み、８６７ｍ峰の北を巻いて、８４３ｍ峰まで進んだ。そこから方向を南西に変えて、急な笹藪のある尾根を下って６４８ｍ峰を通り、平山集落の鹿柵までいっきに下った。
登りのバリエーションルートとは違い、下りのバリエーションルートは勾配も急で落ち葉も深く非常に

歩き難かった。（この下りの深い落ち葉に、「あの動物」がいたのかな）

鹿柵を過ぎてから星さんと井上さんが「山ヒル」にやられているのが判明。１４時前にゴールの山市場の駐車場に到着。ここでリュックをおろして他にヒルがいないか確認、星さんのリュックや加藤さんの靴からヒルが見つかり、ビックリ仰天。
加藤さんの足もヒルにやられていて流血、３０年以上山登りしていてヒルにやられたのは初めてらしい。後藤さんと私はスパッツを付けていたからかヒルの被害に遭わなかったと思われます。

この後、足柄の湯に行って疲れを癒し、換気のいい私の家の車庫で懇親会（手作りビール提供）をやり、楽しいひと時を過ごした。「山ヒル」被害はありましたが、楽しい登山でした。

ヒル被害

その他の記述（後藤）
１．車は、某所に置かせて貰った。親切な方で感謝。
２．田んぼの「代掻き」は、最後は、やっぱり「人間の手」が必要とのこと。
３．スパッツは、「ヒル対策」ではなく「泥除け」だったが、結果的にそれが良かった。しかし、泥・ゴミが多いバリエーションで、他の方がスパッツなしは考えられないが・・・。
４．火打沢は、昔、沢登りをやった。大きな滝が連続する。名称は、以前は「ヒイチ沢」だった。
５．登山者は多かった。概ね、花が目的。頂上は、手が悴むくらい寒かった。所が、半そで・半ズボン

の中年男子が登場。聞けば「山ラン」という。動いていれば、「寒くない」そうだ。

６．集合写真は、何処かのオジサンに撮影して貰った。

７．・Ｐ６４８ｍ峰から、尾根がハッキリせず、下降が難しかった。

８．途中、「エビネラン」が咲いていた。

９．下山は、平山集落。河内川の北に広がる良い所だった。若い夫婦と交流。ただ、彼・彼女は、「サンショウバラ」を見に行ったと言ったが、意外にも、それを知らなかった。

10．「ヒル」に吸血されると、なかなか出血が止まらない。血の気が多かった。（ ´艸｀）

・・・人は出血すると、フィブリンという血液を凝固させる物質が働き、かさぶたとなって血を止める。しかし、ヤマビルが吸血中に出す「ヒルジン」という物質はフィブリンの働きを妨げるので、「少なくとも 1、2 時間は出血し続けてだらだらと血が流れる」吸血されている間は、蚊に刺された時のように気付くケースはほとんどないという。

前吸盤の中央に逆Ｙ字状をした筋肉質の３つの顎に各々７０～８０の細かい歯（顎歯という）が並んでいます。吸血する時はこの歯を使って皮膚を逆Ｙ字型に傷つけてヒルジンを出して血液を固まらせないようにして吸血します。

山ヒル

裾野・合谷 BC の直会

それと同時に痛みを感じさせないモルヒネのような物質を出すため、吸血されていても気がつきません。そのため、吸血されると血が止まらず(だいたい体重の 10～20 倍の血液を吸います。驚くとは思いますが、出血量はわずかなので、人命にかかわることはありません)、衣類や靴下などが赤く染まり、後で気がつくことが多いのです。・・・ネット

寒いので厚着でした(´艸`)

緯度/経度hddd° mm.mmm' WGS 84
・８４３m峰
ササあり
・６４８m峰
尾根ハッキリしない
唐橋あり
中山集落
山市場P
河内川 吊り橋
人工林
火打沢
一般道
S-約２００m
ぶりぶりの里オートキャンプ場
公民館
ぶりぶりリ滝
ぶりぶりリ沢
生活改善センター
不老山・西峰 Ｔ２＝約９２５m
不老山・東峰 Ｔ１＝９２８m
・８６７m峰 北を巻く
山市場 分岐
鞍部
荒れた林道
・８１３m峰
・６４３m峰
自然林少ない
タシノキ沢
不老沢
火打沢
世附キャンプセンター きこの郷
世附山荘
展望台
2021/05/24 8:20:29
Japan Topo 10M Plus V3
GARMIN

裾野麗峰山の会・山行報告書	文・勝又、井上　　写真・後藤、勝又
山行番	ＮＯ．１９２３
日　時	２０２１/６/５（土）晴・強風
山　域	富士山山頂（九合五勺・３５５０ｍ）
コース	長泉５：００－富士宮五合目６：３２－新六合６：５２－七合７：４２－八合９：２１－九合１０：２５－九合五勺１１：１４－富士宮頂上１２：０８－剣ヶ峰１２：４４－五合１５：５５
標高差	上り　五合駐車場約２３５０ｍ～剣ヶ峰３７７６ｍ＝約１４２６ｍ 下り　〃
難易度	非常に困難　　レ困難　　普通　　やや易しい　　易しい
参加者	剣ヶ峰＝勝又・井上、九合五勺まで＝後藤・星、五合目サポート＝加藤

富士山は、何回上っても試練だ

早朝５時に出発し富士山富士宮口五合目駐車場に向かう。今回の参加者は、は男性３人、女性 1 人の４名。御殿場付近で小雨がパラつき洞門付近はガスっていたが、５合目に近ずくにつれ天候は良くなってゆく。

６時 20 分、５合目駐車場着。準備を整え６時 35 分登山開始。ブル道を通り 6 合目に向かう。2019 年の 6 月以来 2 年ぶりの富士山だ。6 時 53 分、新 6 合目雲海荘着、此処から本格的に登山が始まるが天気は良いが風が強い、山頂付近は強風の恐れがある注意が必要だ。

富士宮五合目

新六合

7 時 43 分、新 7 合目御来光山荘着。登山道を黙々と登る。8 時 30 分、元祖 7 合目山口山荘着。今年は前回にくらべ雪が少ない、途中の岩の下にツララが何本もブラ下がっている。風の影響もあるが身体がかなり冷えてきた。

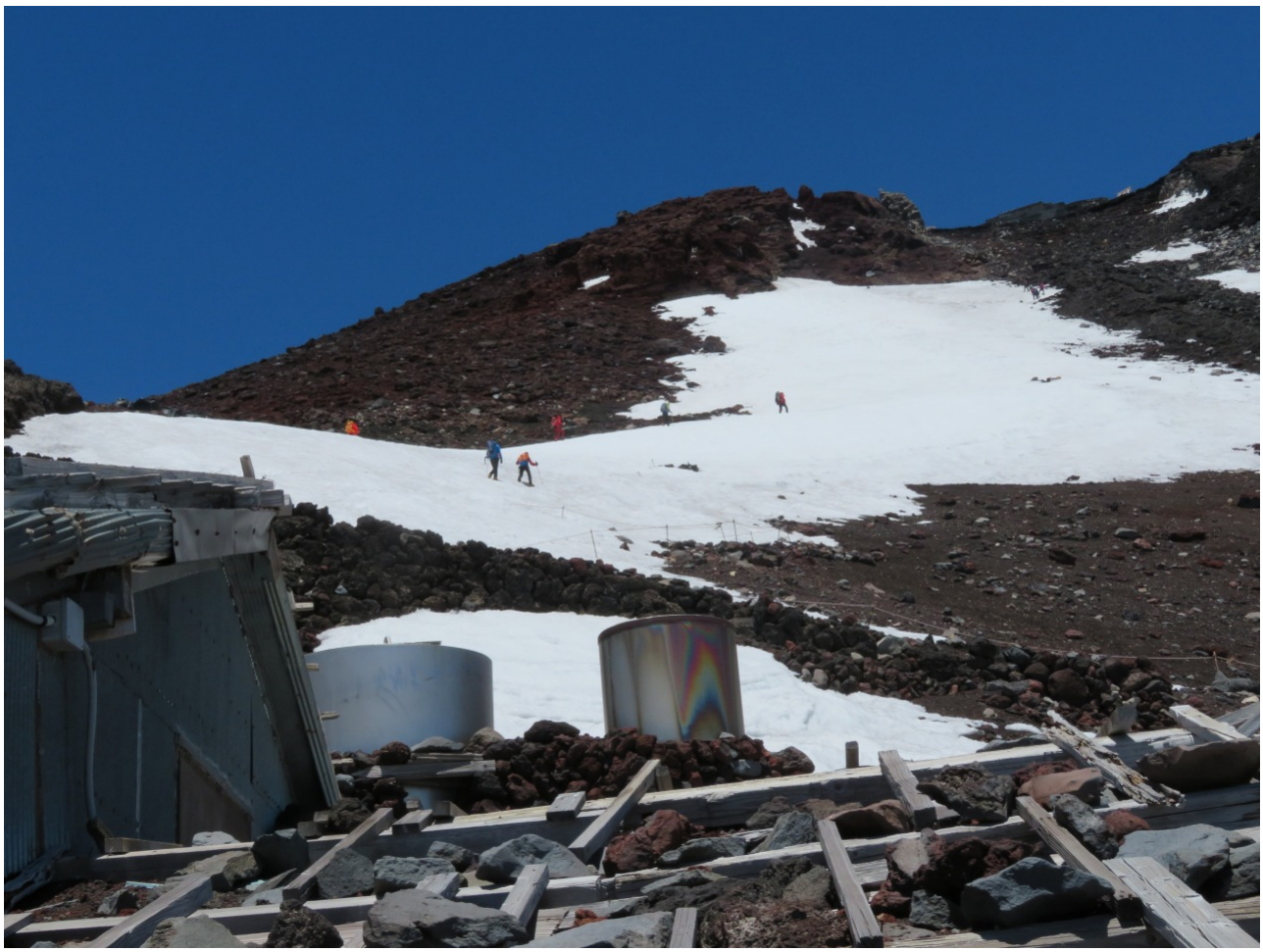
9 時 22 分、8 合目池田館着。今回はペースがかなり遅い。軽い休憩の後、9 合目に向かう。10 時 25 分、9 合目万年雪荘着。このあたりから風が強風にかわりかなりきつくなってくる。

11 時 12 分、9 合５勺胸突山荘着。下る途中の男性の話によると、山荘の上からは雪渓にかわりア

イゼンが必要のようだ。女性のＨさんは雪道には不慣れなことと強風で危険なためリーダーのＧさんと伴に下山することになる。

私とＩさんの２人は山頂を目指すことになり山荘上でアイゼンを装着し山頂を目指す。雪がシャーベット状でやわらかくアイゼンを着けていてもズルっと滑るうえに強風で身体をもっていかれそうで十分注意しながら登って行く。

雪渓が終わった場所でアイゼンをはずしさらに上を目指す。12 時 08 分、浅間大社奥宮に到着。ここからは雪が氷にかわり滑って危ないため再びアイゼンを着けなおす。Ｉさんがアイゼンを着けている間に軽く腹ごしらえをし氷をバリバリと踏みしめながら剣ヶ峰をめざすが相変わらず強風が吹いており身体もかなり冷えてきた。



下の二人が、麗峰パーティー

富士宮山頂（勝又）

12 時 44 分、剣ヶ峰着。途中、何故かスマホが 2 つ雪の中に落ちていたが、あとで確認した先に山頂に向かったグループのメンバーが落としたことが分かった。

早々に記念撮影をし、下山開始。ブル道を下ろうとも思ったがシャベルカーが道を整備していたため来たルートを戻ることにした。今回、外人の方が多く見受けられ火口付近では赤地に黄色い星の描かれた旗を立て記念撮影をしている 2 人がいたがあの旗はどこの国か、ベトナムか今話題のミ

この日、天気は良いが、ぶっ飛ばされそうな強風（勝又）

ャンマーァなどと話しながら下山口に向かう（後で調べたらベトナムでした）

雪渓を下り9合５勺まで降りたところでそのまま雪渓を下る方法もあったが脚がガクガクで踏ん張りがきかず、滑ると怖かったため来たルートを戻ることにした。上の雪渓をスニーカーで登ってきた若者（馬鹿者）がいたが、彼は下りで相当大変だっただろう。

足もとに十分注意しながらどんどん下り１５時 40 分 6 合目着。あともう少しで久しぶりにキツかった富士山頂アタックが終わる。１５時５５分駐車場着。

今回はスローペースだったことと強風のせいで、いつもより１時間あまり余計に掛かってしまいました。お疲れ様でした。（勝又・記）

富士山の頂上に立ったのは今回で 9 回目だった。前回は 2013 年 6 月 9 日で、後藤さんと河野（光江）さんの 3 人だった。8 年ぶり。長らく頂上に行ってないのでどうしても行ってみたかった。これが間違いだった。

http://susono-reihou.babyblue.jp/187.pdf・・・2013 年記録

9 合 5 勺で後藤さんと星さんが下山を決め、勝又さんと二人で、もう目の前に見える頂上を目指した。今日は、初めから強風もあり疲れていたが、目の前にぶら下がった人参に飛びついてしまった。3 週間前にスキーをかついで到達した地点で撤退では納得できない。スキーより荷物は軽いのだから行けなければおかしい。なんとしても剣が峰に行きたかった。

9 合 5 勺からは雪渓のためアイゼンをつける。勝又さんのワンタッチ装着アイゼンと違い、一本縛りアイゼンの私は何倍も時間がかかり、勝又さんを長く待たせてしまった。そこからの雪渓を足跡をたどりながらザクザクと登る。少し登っては立ち止まるを繰り返す。元気な人達が見事なキックステップでどんどん追い抜いていく。あんな風に登れたら気持ちいいだろうなあと羨ましくなる。

雪渓が終わり、アイゼンを外し頂上目指す。頂上も風が強かった。地面の雪は溶けて凍ったのかツル

唐松の芽吹き

戦い済んで・・・。

ツルなのでまたアイゼンを付けた。風に飛ばされて火口に落ちないよう気を引き締める。剣ヶ峰の登りは雪が残っていてアイゼンで登りやすいが、何度も立ち止まって休む。12 時 44 分、剣ヶ峰に到着。6 時間 12 分。ああ、またとんでもないところまで来てしまったという感じで景色に感動することはなかった。

写真を取りたいがザックからスマホを出す元気もない。さあ、酸素のより濃い所へザクザク下りようと声を掛け合ったが、実際はザクザク下りる力はなく、脚はがくがくしていた。火口のふちで赤に黄色の星がある国旗と写真を撮っている 2 人組がいた（後で調べたらベトナムの国旗だった）。上りでは会わなかった欧米人がいっぱいいた。

この時期本来は、東側の沢の雪渓をザックザクと下るのが醍醐味だが、そのことは頭からなくなっていて、ひたすら岩の道を下った。10 センチの高さに怯え、恐る恐る足を置くのでどんどん勝又さんから遅れていく。5 合目の駐車場ははるか下に見える。今回は上りより下りがしんどかった。

喉は乾き、唇がかさかさ。水を飲みたいが、ザックの底にあり、取り出す時間も体力もなく我慢した。なんでこんな辛い事をしているんだろうと思いながら、痛みに耐えて足を出す。普通の人はやらないなあ。駐車場に着くと、しばらく動けなかった。

車の振動がマッサージ機のように体に効く。ご褒美だとビール（通称、点滴）をひと缶、サポートで合流した加藤さんから貰い、ちびちびと飲んだ。少しずつ溶けていくように元気になった。

いつものエルグランドは救急車で運ばれているような感じだった。翌日は日曜日なのでゆっくりでき

るが、勝又さんは仕事だという。超人だ。（井上・記）

日沢を下る星さん

七合の古のゴミ

その他の記述（後藤）

１．５/１５滑降した、日沢の下降は快適だった。スキーは既に無理。

２．七合小屋は、「ゴミ屋敷」だった。古のゴミだが、小屋は速やかに、かつ、完璧に撤去すべき。これで「世界遺産」とは？？！！

３．やっぱり、富士山の日帰りは厳しい。

（付録）富士山山頂・データバンク（データは、後藤個人のものです）

●２０２１年０６月０５日（土・風強い・雪普通）日帰り・登山・７４歳４ヶ月・男３、女１
五合目発６：３２～九合五勺１１：１４～（参考＝頂上２名・１２：４４）九合五勺まで＝４時間４２分、頂上まで＝６時間１２分
●２０２１月０５月１５日（土）日帰り・スキー滑降・７４歳３ヶ月　　男２、女１
五合目発６：４６～九合五勺１１：１４　　九合五勺まで＝４時間３２分
●２０２０年　記録なし

●**２０１９年０６月１４日（金）五合目泊**・登山・７２歳３ヶ月　　男３（１名雪不慣れ）女１　　上部やや風あり・雪多し
五合目発５：３０ー九合五勺９：３４ーブル道―剣ヶ峰１０：４２ー五合目１３：２５　　上り＝５時間１２分、下り＝２時間４３分
●２０１９年０５月２６日（日）日帰り・スキー滑降　　男１、女１　　風なし快晴高温霧なし（４Ｋ）
五合目発６：３０ー九合五勺１１：５１　　上り＝九合五勺まで５時間２１分

●２０１８年０５月１２日（土）日帰り・登山・単独　　７１歳３ヶ月
五合目発７：１１ー八合９：４３ー九合五勺１１：３２ーブル道―引き返すー再登１２：００ー富士宮頂上１２：４０
―剣ヶ峰１３：００―五合目１５：３０　　上り＝５時間４９分　　下り＝２時間３０分

●**２０１７年０５日２０日**（土）登山・男２、女１　　７０歳３ヶ月　　上り＝５時間１４分　　下り＝２時間２７分
●**２０１６年０５月０８日**（日）単独・登山　　６９歳３ヶ月　　上り＝５時間２９分　　下り＝２時間３０分

●**２０１５年０５月２７日**（水）登山・男２・女１　　６８歳　　上り＝５時間２５分　　下り＝１時間５６分
●**２０１５年０５月１７日**（日）単独・登山　　６８歳　　上り＝５時間１分　　下り＝１時間４８分
●**２０１４年０６月２９日（日）日帰り**　２名（８合から１名）　　６７歳　　上り＝４時間３３分　　下り＝１時間５３分

●２０１４年０５月１７日（土）日帰り　男１、女１　　６７歳
●２０１４年０５月０４日（日）日帰り・スキー滑降・男３　　６７歳

●２０１３年０６月０９日・登山（男２、女１＝雪不慣れ）　６６歳　上り＝４時間４５分　下り＝２時間４０分、
●２０１２年０５月２３日・登山（雪多し男２、女１＝雪不慣れ）　６５歳　上り＝５時間１３分　下り＝３時間１８分
●２０１２年０５月１９日・スキー滑降　男３　６５歳　上り＝５時間５０分　下り＝１時間３０分

●２０１１年　記録なし
●２０１０年　記録なし

裾野麗峰山の会・山行報告書	文・写真　後藤
山行番	ＮＯ．１９２７
日　時	２０２１/６/１５（火）無風・晴
山　域	頚城・雨飾山（１９６３ｍ）
コース	小谷温泉・山田旅館４：３０ー大海川登山口発４：５５ー荒菅沢６：２０ー黒沢尾根ー笹平８：１６ー雨飾山８：４８～９：１４ー笹平ー黒沢尾根ー荒菅沢１０：５５ー登山口１２：１７ー山田旅館（温泉）ー長泉１８：００
標高差	上り　駐車場１１６０ｍ ～ 雨飾山１９６３ｍ＝約８０３ｍ 下り　〃
困難度	非常に困難　やや困難　レ普通　やや易しい　易しい
やっぱり、シラネアオイは美しい	
参加者	後藤、加藤、星、斎藤（駿東山の会）、荒木（一般）＝５名

梅雨の晴れ間を狙っての山行。当初、計画のメインは、飛騨・乗鞍岳だった。しかし、天気はハッキリしない。ただ１５日、新潟方面は好天予報。やっぱり登山は好天が良い。メインは、雨飾山に変更した。久しぶりに、シラネアオイも見たい。

１４日、長泉発６：００。初日は白馬・大雪渓に向かった。猿倉は久しぶりだった。駐車場の車はたった２台のみ。猿倉荘はまだ開いていない。林道を上る。雨はないが、上空は霧が去来。気温は高い。

猿倉荘

白馬岳

小日向山から年配者が数名降りて来た。登頂はしなかったようだ。林道脇には花が多かった。「延根千鳥（ノビネチドリ」が良かった。ただ、毎回見られた座禅草（ザゼンソウ）は、小さな株が１ヶのみ。既に終わったようだ。

林道終点から整備された歩道を上る。白馬尻小屋下、標高約１５００ｍから雪渓が始まった。慣れない方が２名いるのでアイゼンを装着。上から４・５名降りて来た。アイゼンは履いていなかった。へっぴり腰で降りている。

雪渓を快適に上る。寒いくらいの気温だ。２０分ほどで白馬尻小屋。夏は賑わう小屋だが、今日は誰もいなく静か。そもそも小屋はまだない。小屋は冬、雪崩を避けるために、一旦、解体される。昨年は、コロナで未営業。今年は、どうなるか？？

ここで昼食。ビアを一本やった。いただいた「チクワ」「キュウリ」が美味しい。記念写真で沢筋に移動したら、上からの風がモーレツに寒かった。早々と下山。今日の宿、小谷温泉・山田旅館に移動した。

延根千鳥（ノビネチドリ・葉のふちが波打っている）

白馬・大雪渓で観察した主な花

延根千鳥（ノビネチドリ）、二輪草（ニリンソウ）、山荷葉（サンカヨウ）、曙躑躅（アケボノツツジ）、衣笠草（キヌガサソウ）、猩々袴（ショウジョウバカマ）、白根葵（シラネアオイ）、延齢草（エンレイソウ）、立坪菫（タチツボスミレ）、大葉溝酸漿（オオバミズホウズキ）など。

車で小谷温泉・山田旅館に向かった。山田旅館は、１４年振りだった。最初に利用したのは、１９７７年５月、３０歳だった。その時は、単独で妙高山から雨飾山まで縦走した。

今回の宿泊費は、１３３００ー。４４年前は４０００ーだった。下記の記録にしっかり領収書があった。それにしても安い。当時は車でなく電車・バスで往復。記録では、帰路、小谷温泉８：００，長泉１７：５０とある。いやはや大変な時代だった。

http://susono-reihou.babyblue.jp/999-10.pdf

すぐ温泉に入る。ここの温泉は、兎に角、素晴らしい。温度は、熱からず温からず。泉質は、ナトリュウム・炭酸水系で入浴後は、実にサッパリする。不思議な温泉だった。基本的に４４年前と何も変わっていない。

ただ、旧館建屋は昔のままで、湯治風で部屋の回りは廊下が走る。音は筒抜けで、プライバシーはない。ま、旅行ではイヤな方も居るだろうが、登山なら問題はない。夕食は、多すぎて食べきれなかった。ジジ・ババは、減らして安くして貰った方が有難い。

山田旅館

夕食

後日、別件で山田旅館から電話があったので、１９７７年時の旅館代金を正した。話では、いくら４４年前でも、「４０００－はあり得ない」朝食なしとか、何かあったのではないかという見解でした。また、夕食は「食べきれないので、減らして欲しい」と言えば、対応しますとの事でした。

夕食前、部屋でイッパイ。仲間が作った、新梅の「ショウユ漬け」がビアに美味しかった。「ショウユ漬け」は、珍しいが、なかなかの逸品。夕食後、もう一度、温泉に入る。今度は展望風呂。基本的に泉質は変わらない。

入浴後、談話室に新潟県連理事長のＳ氏が陣中見舞いに来ていた。Ｓ氏とは長い付き合い。白馬岳から親不知のいわゆる、「日本海オート・ルート」山岳スキー時、親不知に迎えに来て貰った。瑞牆山登山時は、拙宅に宿泊もした。新潟と静岡は、「フォッサマグナ」で結ばれている。と、交流が続いている。

新潟名物の笹寿し

家は有間川だから、距離は８０ｋｍ近くある。よく来て下さった。差し入れに、新潟名物の「笹寿し」を頂いた。この寿しは、大きさが手ごろで、酢飯なので、山の行動食に最適。とても美味しかった。私は飲み過ぎで疲れていたので、早々に失礼した。

１５日、４時前起床。両隣の仲間は、既に起きたようだ。温泉に入りたかったが、時間がなかった。朝食は弁当。小さな宿は、早朝対応してくれるが、大きな所はダメ。山の宿なのだから、そのくらいはヤレといつも思うが・・・。

本来、朝食をシッカリ摂り、トイレを済ませ出発したい。途中の山中で大キジ（大トイレ）は、自然保護の立場からも避けたい。私はこの日「快腸」で、朝食前に済ませた。弁当は、行動食に回し、夕食時いただいたゴハンで「お茶漬け」を流し込んだ。

大海川登山口着。車は数台。若い衆が４～５人キャンプをしていた。天気はイイ。朝の冷気が気持ち良い。前回、２０１７年６月１０日、我々もここでキャンプしたが、翌朝、車のフロント・ガラスが、ガチガチに凍っていた。６月でも油断は出来ない。その年は雪が多かった。

大海川登山口

５時少し前出発。花を愛でつつ、ブナ巨木を縫うように上る。早朝でまだ、春セミは鳴いていない。荒菅沢に着いて驚いた。雪が殆ど無いのだ。結局、アイゼンなしで渡れた。何回か来ているが、アイゼンなしは初めて。こんな年もあるのだろうか？？

荒菅沢を渡り、黒沢尾根を上る。前回は滑った方もいたのに、ここにも全く雪が無かった。上りも下りもある程度、雪があった方が楽だし、時間が掛からない。黒沢尾根は、結構、急だった。こんなに急だったかと思った。岩場も多い。樹林帯を抜けるとモーレツに暑くなる。「白根葵」が現れた。「行者大蒜（ニンニク）」もあった。背後に妙高が大きい。左に荒々しい焼山が見えた。その後ろは、頚城（くびき）の山々。

参加者の荷物が重そうなので持った。ピッケル・アイゼン・水２本。これで随分楽になり、上りは順調になった。笹平で休憩。まだ、我々の前に誰も居ない。今日は、トップで上っている。なかなか、気分がよろしい。

一旦、少し下り本峰に向かう。毎回、白山一華（ハクサンイチゲ）が咲きそろう笹平だが、やっぱり雪解けが早く観察はギリギリ。所が北アルプス北部に目を転じれば、白馬方面は真っ白だった。今年は、４月に入り低温が続き、高山は雪が続き積もった。富士山・飛騨乗鞍岳も同じだった。

荒菅沢　２０１７年６月１１日

今回の荒菅沢

荒菅沢源頭着。１９７７年５月、ここを滑降した連中は、相当な兵だった。斜度は、富士山頂上直下より急に見える。コルの「白根葵・片栗」が素晴らしく良かった。

ただ、下界の「タンポポ？？」が多く意外だった。２０００ｍで積雪が多い山だが、寒さに強いのだろうか？？高山で沢山のタンポポを見るのは初めて。これも温暖化の影響か。すぐ上に期待していた、「雪割草」が可憐に咲いていた。

雪割草

・・・・・山地の湿った岩場に生育する[2]。高さは 10 cm ほどになる。葉はだ円形で根生し、幅 1-1.5 cm、長さ 3-10 cm、表面は緑色でしわが多く、ふちには波状のゆるい鋸歯があり、やや裏側に曲がる[2]。『また、葉の裏面は淡黄の粉がある』。花茎は高さ 7-15 cm になり、その先に 3-20 個の淡い紅紫色の花をつける。花の径は 10-14 mm。苞は線形になり、基部は袋状に膨らまない[2]。花期は 5-6 月・・・・・ネット

通俗的には、「三角草（みすみそう）」が、雪割草と呼ばれているが、実際はそうでない。三角草が春一番で咲くので、そのように呼ばれるだけで、本当の雪割草ではない。そもそも花が全く違う。雪割草のポイントは、上記、ネットの『葉の裏が淡い黄色』である。確かめたら、事実、そのような色だった。以前、新潟の花屋で三角草を雪割草で販売していたので、その事実を話したが、店員は知らなかった。

白山一華と頂上

急な岩道を上れば頂上着。この日トップで、約４時間だった。雪が多い年は、３時間半位で上れる。今回は、全く雪がなかった。天気は良く温かい。ビアを一本やった。夏は赤トンボが多いが、今回はまだいない。

軽く食事を済ませ、記念写真で下山。ボチボチ上って来る方がいる。下山は、比較的順調だった。途中、Ｋが急斜面をものとせず、「行者大蒜」をゲット。途中に小さな鎌を持った地下足袋のオヤジがいた。山菜取りのようだ。話しかけると何故か嫌がり「早く行け、行け」と手で払った。

犬を連れた夫婦？が上って来た。犬は暑そうだった。聞けば、「人間より元気」というが、本当

今回の山菜　手前から、独活（ウド）、根曲がり竹、蕗の薹、行者大蒜（ギョウジャニンニク）

下山

地下足袋オヤジ

だろうか？？何か動物虐待って感じ。更に下で、ご年配の男女に会った。例によって「年寄自慢」。聞けば、女性は昭和１７年生まれで７９歳。私より５歳上だった。男性は昭和１３年生まれで８３歳。私より９歳多かった。元気である。

長野の方のようだが、毎年、上っているという。いずれにしても、山麓に前夜宿泊でないから、なかなか大変だろう。いやはや、今回は完全に脱帽でした。上には上、凄い方がいらっしゃる。「お元気で・・・」と別れた。

荒菅沢

荒菅沢には簡単に降りた。時間は１１時だが、まだ、ゾロゾロ上って来る。今日、宿泊だろうか。Ｋが先行して山菜を探しに行った。上り切った所で、大量の「独活」を持ったＫがいた。雪解けの荒菅沢の斜面に出ていたようだ。これは後日、テンプラと味噌炒めで頂いたがサイコーだった。雪が多い山のこの時期の楽しみは山菜でもある。

暑い中、駐車場着。長かった。帰り支度をしていると、さっきとは違う何処かのオジサンが、ポケットから、「根曲がり竹」をゴソゴソだしてＫにくれた。ザックが満杯で根曲がりが入っているようだ。聞けば、商売で売っているという。オジサンは、その後、また戻って来て、今度は「淡竹（はちく）」をくれた。これは山菜でなく下界のもの。お礼にビアを一本上げた。

「根曲がり竹」は、焼いて食べると甘くて美味しい。生でもイケル。熊も大好きで、しばしば熊との遭遇トラブルがある。

根曲がり竹

車で山田旅館に戻り温泉。サッパリして帰静。何処かでソバと思ったが、生憎、時間が半端で休憩中。下山後の「ソバ・熱燗・馬刺し」がサイコーなのだが・・・。

平日で車は空いていた。須走からの新しい道路のお陰で、時間も随分短縮された。今回も好天に恵まれイイ山旅でした。

（完）

雨飾山山頂

日本勤労者山岳連盟
静岡県勤労者山岳連盟・東部ブロック
裾野麗峰山の会（愛称・れいほう山の会）
会報「れいほう」
第２７期・４巻　　２０２１・７月号　　NO.２３９
連絡先　静岡県駿東郡長泉町下土狩 1541-12　徳山荘
090-8956-9990　　055-986-6075
HP　　http://susono-reihou.babyblue.jp/
mail　　takanori_reihou8888@yahoo.co.jp

白山千鳥（ハクサンチドリ）

燕万年青（ツバメオモト）